

# 2024年度『マネジメント層向け異業種交流研修』概要

Ver0.5

## 本研修を通じてお伝えすること ～プレーヤーから「脱皮」して、真のマネージャーとなること

### 固定観念の枠を越えて考えられるきっかけをつくる

- ▶ 重厚長大な産業において、固定観念を持ちがちな中、大きな環境変化にも対応できるよう、その枠を越えられるような思考を持つ

### 質の高いコミュニケーションを行って、強いチームをつくる

- ▶ 一方的に要件を伝えるだけでなく、メンバーからの意見ややる気を引き出したり、建設な議論を行ったり、適切な指導・育成を行う方法を学ぶことで、チームとしての成果を出すきっかけをつくる

### 会社のミッション、部門のミッションを深く理解する

- ▶ (プレーヤーとしての役割が残っているマネージャーが多い中で、) 目の前のことについて目が行きがちなところを、マネージャーとしての役割を改めて考え直し、さらには、「会社のミッション」「部門のミッション」を確認し、自分の言葉で語れるようなリーダーシップを学ぶ

### 学んだ内容を実践的に活用する場を設ける

- ▶ 講義を受けるだけでなく、学んだことをワークで実践し、且つ、現場に持ち帰ってさらに実践する機会をつくり、講師や同じ受講生にアドバイス・フィードバックをもらう場を設けることで、現場で具体的に行動できるようになる

## 『マネジメント層向け異業種交流研修』概要

項目	概要
概要	3日間の研修およびフォローセッションを通じて、管理職のあり方を改めて学び、且つ、異業種でのディスカッションを行うことで、既存の知識・経験の枠にとらわれず、視点を上げて考える場として活用していただきます (詳細は、次のページを参照ください)
参加対象	大手企業のマネジメント層
期間、時間	2024年9月～2024年11月 全3回 3日間
日程・会場	DAY1 : 9/18(水) 10:00-18:00@集合(会場 : 未定) DAY2 : 10/16(水) 10:00-18:00@集合(会場 : 未定) DAY3 : 11/21(木) 10:00-18:00@集合(会場 : 未定) ※DAY1後懇親会を予定
担当講師	潮田 、滋彦
定員	各社5名まで
参加費用	20万円 / 名(テキスト代、懇親会費含む、消費税別)
参加企業	※2023年度参加企業 ● パナソニック コネクト様 ● 三井住友海上あいおい生命様 ● 吉野家グループ様 ● 日本化薬様 ● カネカ様 ● きらぼし銀行様

## 『マネジメント層向け異業種交流研修』全体スケジュール

- DAY1にて、メンタルブロックの打破、マネージャーとしての役割、チームビルディングを改めて考え直し、DAY2にて、1on1など、メンバーとのコミュニケーションに必要な考え方を学びます
- DAY1・2で学んだことをもとに、具体的に自分が行動することを宣言していただき、DAY2もしくはDAY3までのインターバル期間に現場で実践します。DAY2・3で振り返りと今後の行動を検討することで、研修で得た学びや気づきを継続的に職場で活かしていただくことを目指します

	DAY1	← 1ヶ月程度の間を置く →	DAY2	← 1ヶ月程度の間を置く →	DAY3				
目的	マネジメント職として凝り固まった固定観念を外す。その上で、改めてマネジメントに求められることを考え直す。異業種の人と触れることで違いを感じ、多面的見方での気づきを得る		新たな行動を現場で実践することで、できること・難しいことを洗い出す		良いチームやメンバーとの良い関係をつくるために必要な考え方を学び、その結果として具体的な行動につなげてもらう		新たな行動を現場で実践することで、できること・難しいことを洗い出す		職場で実践してきた結果をもとに振り返り、課題に対して、次の行動を考えってもらう
実施概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>- メンタルブロックの打破</li> <li>- マネジメント職に求められる役割の再考</li> <li>- 最高のチームとは</li> <li>- まとめとDAY2までの行動宣言</li> <li>- 懇親会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>- 学んだこと、気づいたことをもとに、DAY1最後に宣言した行動を現場で実践</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>- 話しやすい環境づくり</li> <li>- 本音を引き出す聴き方</li> <li>- まとめとDAY3までの行動宣言</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>- 学んだこと、気づいたことをもとに、DAY2最後に宣言した行動を現場で実践</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>- 人材育成のポイント</li> <li>- 組織のミッションとビジョン</li> <li>- マネージャーとしての成長ビジョン</li> <li>- まとめと今後の行動</li> </ul>

### ※事前課題、事後課題について

- DAY1の事前課題：①自己紹介シート、②事前アンケート(マネジメントとして日頃気を付けていること、工夫、課題等。本研修への抱負)
- DAY2の事前課題：DAY1の最後に宣言した行動計画を現場で実践、およびその結果
- DAY3の事前課題：DAY2の最後に宣言した行動計画を現場で実践、およびその結果
- DAY3の事後課題：振り返り資料の提出

## 『マネジメント層向け異業種交流研修』プログラム DAY1

### ➤ 固定観念を外し、改めてマネージャーとしての役割を考える

	DAY1	プログラムのポイント
10:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>イントロダクション</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 本研修の目的・ゴール</li> <li>- 自己紹介、グループづくり【演習】</li> </ul> </li> <li>■ <b>マネジメントに求められる役割</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- マネジメント職に求められること【討議】</li> <li>- マネジメント職に求められる3つの共通の役割</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 異業種による相互交流をおこないやすくするためのアイスブレイクを実施し、学びの環境設定を行う</li> <li>■ 改めて管理職として求められることが何なのか幅広く考える。</li> </ul>
13:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>メンタルブロックの打破</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 指示テスト【演習】</li> <li>- 私たちが陥る3つのメンタルブロック(認識・文化・感情)【演習・討議】</li> <li>- 業務や職場に存在するメンタルブロック【討議】</li> <li>- メンタルブロックにはまらないために</li> </ul> </li> <li>■ <b>最高のチームとは</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 課題達成演習【演習】</li> <li>- 最高のチームを作るために自分がすべきこと【討議】</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 私たちは様々な経験から「固定観念」を身につけてしまう。異業種での交流や日常業務を遂行するうえで私たちが取り扱ったほうが良い固定観念(メンタルブロック)の存在を知り、どのように対応したらよいかを学ぶ</li> <li>■ 「クッシュボール」を使った課題達成ワークを通して、知恵の出しあえるチームとはどのようなものか、質の高い成果を出すとはどういうことか、常に成長することがいかに大切かをパワフルに体感する</li> </ul>
18:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>まとめと今後の行動</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- DAY1で得られた学び【討議】</li> <li>- 今後の具体的な行動計画【討議】</li> <li>- まとめ</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 研修での学びを整理し、今後の具体的な行動を考える</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>懇親会</b></li> </ul>	

※ プログラム内容は、受講者の状況を見ながら臨機応変に適宜アレンジいたします。

また、プログラムを受講者に予告する際には、大項目のみをご提示ください(詳細内容までは予告しないでください)。

## 『マネジメント層向け異業種交流研修』プログラム DAY2

### ➤ チームビルディングや1on1のメンバーとのコミュニケーション

	DAY2	プログラムのポイント
10:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ DAY1の振り返り 行動からの学び(成果の承認と成長課題の抽出)</li> <li>■ 話しやすい環境づくり                             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 近づきやすい人と近づきにくい人【討議】</li> <li>- 話しやすい環境づくりのための3つのスキル【演習・討議】</li> <li>- 話しやすい位置関係【討議】</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ DAY1の振り返りをおこない、あわせて、職場での行動から学ぶ。具体的には、行動したことによる成果を承認し、行動を阻害する要因を明確にすることで、今後の成長課題を抽出する</li> <li>■ チームメンバーとのコミュニケーションを円滑にするために、どのような環境づくりをする必要があるのか、抽象的な概念から、具体的なアクションのヒントまで、演習を交えながら学ぶ</li> </ul>
13:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 話しやすい環境づくり(続き)</li> <li>■ 本音を引き出す聴き方                             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 話し方・聴き方チェック【個人ワーク・討議】</li> <li>- コーチングとは</li> <li>- GROWモデルによる質問【討議】</li> <li>- ソーシャルスタイルに応じた接し方</li> <li>- コーチングロールプレイ【演習】</li> </ul> </li> <li>■ まとめと今後の行動                             <ul style="list-style-type: none"> <li>- DAY2で得られた学び【討議】</li> <li>- 今後の具体的な行動計画【討議】</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ チームメンバーとの1対1のコミュニケーションをより良くするための具体的な知識・スキル、アクションのための引き出しを増やす。また、実際の演習で自分自身のコミュニケーションの特徴を確認しながら、実践的にスキルを活用できる場を設ける</li> </ul>
18:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>- まとめ</li> </ul>	

※ プログラム内容は、受講者の状況を見ながら臨機応変に適宜アレンジいたします。

また、プログラムを受講者に予告する際には、大項目のみをご提示ください(詳細内容までは予告しないでください)。

## 『マネジメント層向け異業種交流研修』プログラム DAY3

### ➤ フォローアップとさらなる成長

	DAY3	プログラムのポイント
10:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>DAY2の振り返り</b> 行動からの学び(成果の承認と成長課題の抽出)</li> <li>■ <b>人材育成のポイント</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 育成の考え方</li> <li>- 3つの育成の押さえどころ【討議】</li> <li>- 上手なほめ方、叱り方【討議】</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ DAY2の振り返りをおこない、あわせて、職場での行動から学ぶ。具体的には、行動したことによる成果を承認し、行動を阻害する要因を明確にすることで、今後の成長課題を抽出する</li> <li>■ すべての経営資源を動かすものが「人」であり、いかに人材育成を上手に行うかがマネジメント職として重要となる。ここでは、人材育成における押さえどころをOJT、Off-JT、SD(自己啓発)の観点から整理する</li> </ul>
13:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>組織のミッションとビジョン</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- ミッション、ビジョンとは【討議】</li> <li>- 咀嚼の重要性【討議】</li> <li>- 自職場のミッション、ビジョンの明文化【演習】</li> </ul> </li> <li>■ <b>マネージャーとしての成長ビジョン</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- キャリアデザインの重要性【討議】</li> <li>- 今後の成長ビジョン検討【討議】</li> <li>- 成長インタビュー(コーチング)【演習】</li> </ul> </li> <li>■ <b>まとめと今後の行動</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>- DAY3で得られた学び【討議】</li> <li>- 今後の具体的な行動計画【討議】</li> <li>- 総まとめ</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ すべての組織にミッション(目指す目的)とビジョン(達成したい姿)がある。自職場のミッションとビジョンを改めて考えることで、自職場について部下に思いを込めて語れるようになる</li> <li>■ DAY1・DAY2の学びとその後の現実での行動をふまえて、改めてDAY1で考えたテーマについてブラッシュアップする</li> <li>■ 研修での学びを整理し、今後の具体的な行動を考える</li> </ul>
18:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 今後の具体的な行動計画【討議】</li> <li>- 総まとめ</li> </ul>	

※ プログラム内容は、受講者の状況を見ながら臨機応変に適宜アレンジいたします。

また、プログラムを受講者に予告する際には、大項目のみをご提示ください(詳細内容までは予告しないでください)。

## ご参考: 参加者の声

- 実際に参加された方からも、マネージャーとして目指すべき姿に気づき、今後の成長に向けて目標設定ができた、実践的なスキルを学び既に大きな効果を実感した、など前向きな意見をいただいています

相手(メンバー)が気持ちよく働ける環境整備と達成に向けた動機付けをする。

普段の業務においてもメンタルブロックが発生していることに気づいた。

課長として自組織への経営方針の落とし込みを実施していきたい。

上下の階層だけでなく、横からも相談されるような存在になっていきたい。

部下を成長させ、輝かせること、組織のビジョンを描き、実現させることの2点を実践したい。

相手のタイプを把握した上で効果的なアプローチをしていきたい。

現場と本部の考えに生じたギャップを埋められる存在になりたい。

ラポール形成のスキルを取り入れ、既に大きな効果が有る事を実感できている。

相手が安心して話をする事ができる、この人になら相談できると思われる姿に成長したい。

Source : 実施アンケート、受講生のコメントより抜粋



## ご参考：2023年度 実施の様子

- 2023年度は、パナソニック コネクト様、三井住友海上あいおい生命保険様、日本化薬様、吉野家様、カネカ様、きらぼし銀行様の6社、9名で研修を実施しました。講義だけでなく、グループ内・全体での共有・議論や、ロールプレイング型の演習も実施しました



## 担当講師プロフィール

### 潮田 滋彦（うしおだ しげひこ） トゥ・ビー・コンサルティング株式会社 代表取締役

- 1964年東京都生まれ。東芝エンジニアリング(株)で営業職を担当後、企業内人材開発講師の道へ。独立を経て、30年間以上一貫して第一線の研修講師として活動中。1万5千時間以上の講師登壇、のべ15万人以上の受講生との出会いがあり、300以上の企業や自治体にて研修を実施。研修登壇は丸一日の研修を年間220日。現在、トゥ・ビー・コンサルティング株式会社代表取締役。
- 受講生の研修満足度が高く、研修のリピート率が95%を超える。「学ぶことの楽しさ、成長することのワクワク感」を日本中のビジネスパーソンに伝えるために、全国を飛び回る日々を過ごしている。

#### ■ 【資格】

- 米国NLP協会(実践心理学)認定トレーナー
- DiSC(行動特性分析)認定インストラクター
- ハーマンモデル(脳優位度調査をベースにしたコミュニケーションスキル)認定ファシリテーター
- ITコーディネータ(ITコーディネータ協会会員)
- 情報処理技術者 上級システムアドミニストレータ

#### ■ 【得意分野】

- 参加者のやる気を引き出し、各自の「個性や影響力」を伸ばすための、演習を中心とした「参画型」の各種研修の開発および講師。  
特に、「ロジカルに考えること」と「固定観念を取り去って考えること」の両面からリーダーの実力アップを図るプログラムは他にはないものがあり、評価が高い。

個性や強みを最大限に引き出すビジネスプレゼンテーション教育、仕事のマンネリや固定観念を打破し、発想を豊かにする創造性開発教育、企画提案力、ロジカルシンキング、コミュニケーション力向上教育、リーダーシップ、初級マネジメント、モチベーション(動機付け)教育、中堅・コア人材教育(リーダーシップ、チームビルディング、目標達成)、新入社員教育(基礎実務・ビジネスマナー、目標設定、動機付け、問題解決)、NLPを活用したセルフマネジメント、各種トレーナー養成など

#### ■ 【研修実績】

JR東日本・西日本、電力各社、NTTドコモ、住友商事、住友林業、JT、東芝グループ、パナソニックグループ、NECグループ、オリエンタルランド、日本銀行他銀行各社(地銀含む)、日立グループ、全日本空輸、武田薬品工業、小林製薬、大林組、明治乳業、江崎グリコ、ロッテ、ミニストップ、首都圏私鉄各社、リコー、コニカミノルタ、経済産業省、農林水産省、参議院会館、献血供給事業団、静岡県庁、渋谷区役所など、300を超える企業・団体で研修を実施

#### ■ 【執筆(著書・通信教育・連載等)】

『仕事がデキる「新人・若手社員」になる！ 潮田式“1on1”ビジネス基礎研修』、『新版“思考停止人生”から卒業するための個人授業』、『12万人を指導した“カリスマ講師”が教える“売れっ子講師”になる112の秘訣』(以上、ごま書房新社)、『速習！ シンプルに文章を書く技術』、『知恵の素～アイデアがどんどんわいてくる～』、『ロジカルプレゼンテーション実践コース(通信教育)』(PHP研究所)、『実践！ コーチングエクササイズ(連載)』、『職場生活や人生を豊かにする 実践！ タイムマネジメント(連載)』(ポジティブPlus誌)、他多数





<本資料に関するお問い合わせ>

株式会社アイディアポイント

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-4-2 東海ビルディング3F

TEL : 03-6421-7305 FAX : 03-6421-7307

MAIL : [education@ideapoint.co.jp](mailto:education@ideapoint.co.jp)

<本資料の取り扱いに関して>

本資料は、著作権法及び不正競争防止法上の保護を受けております。

資料の一部あるいは全部について、株式会社アイディアポイントから許諾を得ずに、複写、複製、転記、転載、改変、ノウハウの使用、営業秘密の開示等を行うことは禁じられております。